

## 令和元年度後発医薬品使用促進計画

(別添2 様式例)

策定年月日:

自治体名 (福祉事務所名)	吉野川市 (吉野川市福祉事務所)	後発医薬品の数量シェア (平成30年6月審査分)	全国の使用割合	国が定める目標値 <sup>(※)</sup> (A)	管内実績 (B)	目標との差 (A-B)
			77.6%	80.0%	63.3%	16.7%
<b>&lt;現在の状況&gt;</b>  1. 先発医薬品を調剤した事情(薬局からの報告に関する集計)  ①患者の意向による。(44.4%) ②薬局に在庫がない。(48.2%) ③後発医薬品がない。(7.4%)  2. 関係機関への説明の状況 <input type="radio"/> 医療機関及び薬局に対して後発医薬品の原則使用についてリーフレットを配付し、協力を求めている。 <input type="radio"/> 市医師会に後発医薬品の原則使用について説明し、協力を求めている。			<b>&lt;対応方針&gt;</b> ----- <b>服薬指導の実施</b> <input type="radio"/> 使用促進に向けたリーフレットを配付する。 <input type="radio"/> ケースワーカーが訪問時、後発医薬品の原則使用について説明を行う。  ----- <b>関係機関への説明</b> <input type="radio"/> 使用促進のための協力依頼文書を医療機関及び薬局へ送付する。 <input type="radio"/> 市医師会に後発医薬品の原則使用について説明を行い、協力を求める。  ----- <b>薬局における備蓄について</b> 後発医薬品の備蓄向上に向けた依頼文書を送付する。  ----- <b>その他</b>			
<b>&lt;使用促進が進んでいない原因&gt;</b>  <input type="radio"/> 後発医薬品の使用に抵抗のある被保護者もいる。 <input type="radio"/> 薬局に備蓄がない場合がある。			<b>&lt;備考&gt;</b>			

**※ 毎年度 80%達成を目指す。**